

英 語

1 科目構成

改 訂		現 行	
科 目 名	標準単位数	科 目 名	標準単位数
総合英語	設置者の定めるところによるものとする。	総合英語	6～10
英語理解		英語理解	6～10
英語表現		英語表現	6～12
異文化理解		異文化理解	4～6
時事英語		生活英語	2～4
		時事英語	2～4
		コンピュータ・LL演習	2～6

2 改訂の基本方針

- (1) 現行の「生活英語」及び「コンピュータ・LL演習」を廃止し、現行の7科目から5科目による構成とする。
- (2) 「総合英語」については、外国語科の「コミュニケーション英語Ⅰ」、「コミュニケーション英語Ⅱ」、「コミュニケーション英語Ⅲ」の内容等を、「英語表現」については、外国語科の「英語表現Ⅰ」及び「英語表現Ⅱ」の内容等を、それぞれ適宜発展、拡充して指導するとともに、より系統的に指導することとする。
- (3) 文法事項については、言語活動と効果的に関連付けて指導することとする。
- (4) 生徒が英語に触れる機会を充実するとともに、授業を実際のコミュニケーションの場面とするため、授業は英語で行うことを基本とする。

3 改訂の内容

(1) 目標

英語科の目標は、次のとおり示されている。

英語を通じて、言語や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図り、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりするコミュニケーション能力を養う。

(2) 各科目

<総合英語>

この科目の目標は、「英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする能力を一層伸ばし、社会生活において活用できるようにする」ことである。

主な内容の変更点は、現行の「聞き取り」を「聴解」とし、音声を聞き取り、その内容を理解することとしたことと、新たに「課題研究」を加え、これまでの「書き取り」を削除したことである。

この科目は原則として、すべての生徒に履修させることとされた。

<英語理解>

この科目の目標は、「英語を通じて、積極的にコミュニケーション能力を図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解し自らの考えを深める能力を一層伸ばす」ことである。

主な内容の変更点は、現行の「聞き取り」を「聴解」とし、音声を聞き取り、その内容を理解することと、新たに「鑑賞」を加え、これまでの「書き取り」を削除したことである。

<英語表現>

この科目の目標は、「英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝える能力を一層伸ばす」ことである。

主な内容の変更点は、新たに「プレゼンテーション」、「小論文」を加え、これまでの「レクチャー」、「スキット・劇」を削除したことである。

<異文化理解>

この科目の目標は、「英語を通じて、外国の事情や異文化について理解を深めるとともに、異なる文化をもつ人々と積極的にコミュニケーションを図るための態度や能力の基礎を養う」ことである。

主な内容の変更点は、現行の「科学」を「科学技術」に変えるとともに、「伝統文化」を新たに加えたことである。

この科目は原則として、すべての生徒に履修させることとされた。

<時事英語>

この科目の目標は、「新聞、テレビ、情報通信ネットワークなどにおいて用いられる英語を理解するとともに、必要な情報を選び活用する基礎的な能力を養う」ことである。

主な内容の変更点は、現行の「新聞や雑誌などの読み取り」を「新聞や雑誌などの理解」に、「テレビやラジオなどの放送の聞き取り」を「テレビ番組や映画の理解」に、「情報通信ネットワークを通じた情報の理解」を「情報通信ネットワークを通じて得られる情報の理解」に変えたことと、新たに「時事的な内容に基づく発表や討論」を加え、これまでの「ビデオや映画などの理解」を削除したことである。